



いきいき



健康へのトビラ

アンチエイジングのため 今日から始める『タイムヒッター』①

体力のない人や運動習慣のない人は、軽い運動から始めましょう。

- 「ストレッチングから始めよう」
- ストレッチングとは、体の各部位を筋、腱、靭帯などを伸ばす運動のことです。体を柔らかくする効果があります。体が柔軟になると、ケガの予防にも役立ちますので、筋力の上昇後に行うと効果的です。
- ① ボインナー
 - ② 筋肉が心地よい張りを感ずるまで伸ばす。
 - ③ 反動をつけず、ゆっくりと。
 - ④ 15秒～30秒間伸ばし、1～2回を繰り返す。
 - ⑤ 息を止めず、自然呼吸を。
 - ⑥ 片方ずつ行う場合は両方を行う。
 - ⑦ いすを使う場合、キャスターのいすは避け、安定感のあるものを。
 - ⑧ おお向けになって行うものはふたねやマットの上。
 - ⑨ 痛みを感じるとストレッチングは行わない。

【初心者向けストレッチング】

- 股関節まわいを伸ばす
座ったままの姿勢で両足を開き、股関節まわいを伸ばす運動です。無理に体を曲げる必要はありませんが、できるだけ背筋を伸ばした上で体を前に傾けます。
- ① 両足の裏を合わせて座り、両手で両先をおかき。
- ② 股関節まわいに心地よい張りを感ずるまで伸ばす。
- ③ 両足を揃えて、上半身を前に倒し、傾け、そのまま15秒～30秒間静止して、ゆっくりと戻す。



意識するところ

「いじめ」を「許さなう」「見逃さなう」

いじめは他人ごとではない。自分の周りにも起こりうる。認識し、対処することが大切。

- この社会にあっても、「いじめ」人間として絶対に許されなう。いじめられる側が悪い」という毅然とした態度が欠かせません。また、「いじめをはやして立ったり、傍観したりする行為もいじめの行為と同様に許されることではありません。いじめは子どもの成長にとって必要な場合もあろうと考えも認められません。
- いじめ問題の解決には、家庭教育が極めて重要な役割を担っています。家庭が責任を持って「いじめは、人間として絶対に許されない行為だ」ということを徹底する必要があります。そのため、家庭の深い愛情や精神的な支え、信頼に基づいた親子の会話やふれ合いが欠かせません。
- 「親は、子の鑑」といいます。大人が子どものよい手本となるように、「いじめは、人間として絶対に許されない行為だ」ということを強く意識し、人権尊重の精神に徹して生活することが大切です。

『いじめのサマシ』を是非読んでください。

- いじめを受けている子は目の相談をすべし。
- 日頃の生活の中の「ささ」のサインを見逃さなう。
- 早期に対応をすることが大切。
- 朝起きるのを嫌がり、登校をしなくなる。
- 自分の部屋に閉じこもったり、家から外出しなくなったりする。
- シヤッが時々活けたり、破れたりしていることがある。
- 表情がこわばって明るさがなくなっている。
- 友達付き合いが変わってきている。
- お金小遣いの要求が増えてきている。

心の悩み 110番
TEL0120-055699

困ったら、一人で悩まないで気軽に電話を。あなたの秘密は守ります。
【相談時間】
午前8時30分～午後5時15分
日曜・祝日以外
市青少年育成センター

市民あいさつ運動日・12月14日(金) 市民全体で声かけ、あいさつを

新着本

人生の王道
西郷南洲の教えに学ぶ
● 福盛和夫 (著)

夜叉桜
● あさのあつこ (著)

子どもにできる
応急手当
● カレン・ブラー・ゲイル (著)

市ホームページで、
新着本をご覧になれます

「図書館だより」には新着本の一部しか掲載されませんが、ホームページ（市からのお知らせ）で、すべての新着本の情報を掲載しています。ぜひご利用ください。

ふれあい図書館まつり

1月5日(土) 午後2時～4時
絵本・紙芝居・エプロンシアターなど

市立図書館で開催。ただ今、参加者募集中です。申し込みは、電話または直接来館で12月25日(火)までお願いします。※今回は古本交換市を開催します。本の収集をしていますので、家に眠っている本を持ってきてください。ご協力お願いします。

読書講演会を開催

1月20日(日) 午後1時30分～3時
会場：サン・フレッシュ札幌

講師：下吹越かおる氏（指宿図書館副館長）
詳しくは、来月号に掲載します。

クリスマス絵本展

12月4日～27日
1階・2階同時開催

配本所の本が入れ替わりました！

市内8か所にある配本所のうち、金山センター・児童館・児童センターの本が新しく入れ替わりました。貸し出しも出来ます。

年末年始の休館日
12月28日(金)～1月4日(金)

図書館だより

No.188

市立図書館 ☎ 72-9254
★開館時間 9:30～18:00

【本が泣いています！】図書館の本は、大切な市民の財産。大事に扱います。濡らしたり、シミ、落書き、破損等された場合、弁償していただくこともあります。

カレンダー 12月10日～1月9日

日	月	火	水	木	金	土
	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9			

● 休館日
■ 絵本や紙芝居の読みきかせ
毎週水曜日 午後3時半～

「動脈硬化と「コレステロール」

市立病院の健康講座

■ このコラムでは生活習慣病に関連した話題を中心に書いてきましたが、よく出てくる言葉が「動脈硬化」です。皆さんも、動脈硬化がよくないことはご存知だと思います。では、この動脈硬化とは何？。今回は少し難しい話ですが、お付き合いください。

■ そもそも「動脈」とは、全身に血液を送り、酸素や栄養素を供給する役割を果たす血管のことです。この血管の壁に脂肪などが沈着して厚くなり、血液の通り道が狭くなることを動脈硬化といいますが、これにはいくつかの種類（呼び方）があります。

最も多くみられるのが、動脈の内壁にドロドロしたお粥のようなものができ、血管の内壁が徐々に狭くなる「しゅくく状態動脈硬化」です。

太い動脈に起こりやすく、心臓の筋肉に血液を供給している冠動脈や、脳へ血液を供給している動脈、腎臓に血液を供給している動脈や足へ続く大動脈などがにらまれます。この原因となるのは「コレステロール」です。

■ コレステロールには、体によい動きをする善玉（HDL）と悪い動きをする悪玉（LDL）などがあることは、広報紙7月号で説明しました。悪玉は血液中ではたんぱく質と結合して浮遊粒子となり、いろいろな病気が発症していくわけですが、次回はその病気に関して詳しくお話します。

院長 佐々木 健

■ このコラムでは生活習慣病に関連した話題を中心に書いてきましたが、よく出てくる言葉が「動脈硬化」です。皆さんも、動脈硬化がよくないことはご存知だと思います。では、この動脈硬化とは何？。今回は少し難しい話ですが、お付き合いください。

■ そもそも「動脈」とは、全身に血液を送り、酸素や栄養素を供給する役割を果たす血管のことです。この血管の壁に脂肪などが沈着して厚くなり、血液の通り道が狭くなることを動脈硬化といいますが、これにはいくつかの種類（呼び方）があります。

最も多くみられるのが、動脈の内壁にドロドロしたお粥のようなものができ、血管の内壁が徐々に狭くなる「しゅくく状態動脈硬化」です。

太い動脈に起こりやすく、心臓の筋肉に血液を供給している冠動脈や、脳へ血液を供給している動脈、腎臓に血液を供給している動脈や足へ続く大動脈などがにらまれます。この原因となるのは「コレステロール」です。

■ このコラムでは生活習慣病に関連した話題を中心に書いてきましたが、よく出てくる言葉が「動脈硬化」です。皆さんも、動脈硬化がよくないことはご存知だと思います。では、この動脈硬化とは何？。今回は少し難しい話ですが、お付き合いください。

■ そもそも「動脈」とは、全身に血液を送り、酸素や栄養素を供給する役割を果たす血管のことです。この血管の壁に脂肪などが沈着して厚くなり、血液の通り道が狭くなることを動脈硬化といいますが、これにはいくつかの種類（呼び方）があります。

最も多くみられるのが、動脈の内壁にドロドロしたお粥のようなものができ、血管の内壁が徐々に狭くなる「しゅくく状態動脈硬化」です。

太い動脈に起こりやすく、心臓の筋肉に血液を供給している冠動脈や、脳へ血液を供給している動脈、腎臓に血液を供給している動脈や足へ続く大動脈などがにらまれます。この原因となるのは「コレステロール」です。